

子ども未来応援基金を活用した「こどもまちプロジェクト(令和5年8月から)」実施事業一覧

「こどもまちプロジェクト」第1弾(令和5年8月公表)から第3弾(令和6年2月公表)までの内容のうち、子ども未来応援基金を活用した事業の一覧です。

目的	取組方針	実施事業	内容	担当課名
1 子を安心して産むことができる	① ライフステージを通じた産前期と子育て期に係る経済的支援の強化	第1弾 ファーストプレゼント事業	お子さんの誕生を社会全体で祝福し子育てを応援する気持ちを込めて、2万円相当のギフトカタログとしてお贈りする事業です。	こども政策課
2 笑顔で子育てできる～すべての子育て世帯を応援します～	② 切れ目ない支援	第1弾 産後ケア事業の充実	通所型、訪問型に加え「宿泊型」を導入し、産後の母体回復や夜間授乳への助言・指導を受ける機会につなげます。また、すべてのサービスの利用者負担を3割から1割に軽減するとともに、利用回数を4回から7回に増やすことで、利用しやすい環境を整えます。	こども育成相談課
		第3弾 家族と赤ちゃんのための産後応援事業(産前・産後ヘルパー事業)	妊娠中や出産後における心身の健康状態が不安定な時期や、育児に不安を抱えている時期に、安心してこどもを産み育てられるよう、ヘルパーの利用を支援し、妊産婦や家庭の負担軽減を図ります。	こども育成相談課
		第3弾 新生児聴覚検査事業	検査で早めに発見することで適切な支援を受け、心身の健やかな発達が望めることから、新生児聴覚検査の受診を推進するため費用の一部を負担します。	こども育成相談課
	③ 家庭における子育て支援	第3弾 ファミリー・サポート・センター利用費助成事業	生後3か月から小学校6年生までのこどもの預かり、自宅での見守り支援、児童の送迎等を行うファミリー・サポート・センター事業の利用費を助成することで、制度を利用しやすくします。	こども政策課
	④ 仕事と子育ての両立支援	第1弾 紙おむつ処分経費補助事業	乳幼児の使用済み紙おむつを保護者が持ち帰ることなく、保育所等で処分するための経費を補助することにより、保護者及び保育士の負担軽減を図る事業です。	保育課
		第3弾 保育所等待機児童解消対策推進事業	共働き世帯や核家族世帯の増加等、社会情勢の変化により多様化する保育ニーズに対応し、必要な保育ニーズの受け皿が確保され、安心してこどもを預けることができる状態を目指すための事業です。	保育課
		第3弾 保育所等教育・保育質向上事業	こどもたちが主体的に未来を切り拓く力、生きる力を身につけていく支援をするため、保育所等において多様な遊び、体験を提供し、教育・保育の質の向上を図ります。	保育課
		第3弾 中学校給食実施事業	デリバリー方式による中学校給食を実施することで、市立中学校における安全・安心で栄養バランスの取れた魅力ある昼食の環境を整備するとともに、食育の推進を図ります。	学務課
		⑤ 子育てしやすい生活環境の整備	第3弾 コミュニティバスえぼし号の小児料金助成事業	コミュニティバスえぼし号の小児運賃を助成することで、こどもがお出かけしやすい環境を整えます。公共交通を持続可能なかたちで将来につなげ、子育てしやすいまちづくりを実現する取り組みです。
	第3弾 市民の森再整備事業	アスレチックなど多様な動きが経験できる遊び場として活用されている市民の森の遊具が老朽化しているため、遊具の更新・設置を行います。	公園緑地課	
3 支援が必要な子育て世帯、こどもへの支援	⑦ 誰一人取り残さない社会	第3弾 保育園・児童クラブにおける性被害防止対策事業	保育園や児童クラブに通うこどもへの性被害などを未然に防ぎ、また早期に発見するため、設備による対策を実施します。	保育課・青少年課
4 こども自身が笑顔になれる	⑧ こども自身が自分の未来を選択できる成長支援	第3弾 アスリート支援事業	国際大会等で活躍するアスリートを応援するとともに、文化・スポーツ分野の全国大会以上で活躍するこどもを応援するため、「(仮称)はばたけ、子どもたち 文化・スポーツ応援金制度」を文化推進課と連携し運用します。	スポーツ推進課
		第3弾 文化芸術次世代応援事業	こどもたちが意欲的に文化芸術に臨み、さらなる高みを目指してもらえるよう、応援金制度を新たに創設し、こどもたちの活躍を応援します。	文化推進課



※詳しい事業内容は、ホームページの第1弾から第3弾までの資料をご覧ください。各担当課へお問い合わせください。